

□令和6年度スローガン
笑顔あふれる
「み」みつけよう夢を
「た」高めよう志へ・助け合おう友と
「ち」知恵と
「や」やる気と
「ま」真心で
～いつでも・どこでも・だれとでも～

【ガンバル御館っ子】

第34回
山茶花高原ロードレース大会
小学3年女子の部

第2位

山口 伊吹



※本文では
紹介できませんでしたが、

企画・進行…
ステージ掲示…

が担当してくれました。
みんなの力で、今年も
人権集会は大成功に終わりました。
みなさん、ありがとうございました。

世界人権デーの12月10日に人権集会を開催しました！

12月4日～10日までの1週間は人権週間。
そして、その最終日の12月10日は、『世界人権デー』です。

この『世界人権デー』に合わせ、本校でも『**人権集会**』を開催しました。

『**人権**』とは、**人がだれでも自分らしく安心して生きていける権利** のことであり、

この人権集会は、みんなの人権が守られるよう、**まずは自分たちの学校から差別をなくし、みんな仲良く、笑顔で過ごせる御館山小学校を作っていこう!**との願いを込めた集会です。

ステージ発表は、**1・3・5年生**です。

元気いっぱいの歌声で、「みんな大好き」「学校楽しい!」を伝えてくれた**1年生**。
歌う1年生も、それを見る他学年の子どもたちも、みんなニコニコ顔です。

3年生は、国語科で学習した、誰にでも分かりやすい絵文字の工夫を発表しました。
誰もが生きやすい社会に向けて、「私たちに何ができる?」と考えさせられました。

5年生は、「人権って何?」をとても分かりやすく伝えました。

今当たり前と感じている生活は、決して当たり前ではないことが、5年生の発表から伝わってきました。
また、5年生の歌、We are the world に合わせ全員で手拍子を打ち、会場が一つになりました。

そしてこの日のスペシャルゲストは、『**つくしの会**』の皆さんでした。

まずは、聴いているだけで心が優しくなるような朗読であり、

「言葉」の大切さを、自然と考えさせられる、素晴らしい読み語りでした。

読み語り後は、『**ありがとうの花**』を、「ありがとう」「笑う」「花」等の手話も交えながら、みんなで歌いました。

以上のような発表の後には、各クラスの**人権宣言発表**です。

各クラス毎に、しっかりと考えられたもので、是非みんなで共有したいと思えるものでした。

今日は、スペースがありませんので、次号で改めてお知らせしようと考えています。

最後は、参加者全員で『**手をつなごう**』を合唱しました。

会場に響く歌声は、とても大きいけれどとても優しい声だと、私は感じました。

それは、この集会で共有した、互いを思いやる気持ちが表れた歌声でした。

会場全体が、優しさに溢れた、何とも温かい空間となりました。

集会のメは、6年生の**内田さやかさん**の言葉でした。内田さんは、人権集会の内容を受け、

皆さん、今日の人権集会で学べたことがいっぱいあったと思います。それを忘れずに、生活に生かしてみてください。そうしたら、温かい心いっぱい御館山小学校になるとと思います。皆さんならできると、私は思っています。皆さん、がんばりましょう!

と、**力強く宣言**しました。この言葉のように、人権集会で学んだことを生活に生かし、みんなが、**もっと楽しく、もっと自分らしく、もっと安心して学べる御館山小学校**を目指していきます。

文化祭（創立70周年を祝う会）のふり振り返り 6年3組 高増 遥陽

(※長文のため一部抜粋)

今日は待ちに待った文化祭だった。今までの練習の成果を十分発揮することができたと思う。本番を終えた今、発表はもちろん、準備・練習を振り返った。

まずは、準備についてだ。あまり時間がない中での準備だったので、様々な仕事で今自分に出来ることを探して取り組めた。また、やりたい仕事はできなかったが、自分にできることを誰よりもがんばってやろうと思い、一生懸命することができた。

次は、練習についてだ。最初の全体練習では、各グループとも未完成なので、グループ間のつながりや入れ替わりを上手にできるか不安になったと同時に、「これはすごく頑張らなければ」とやる気も出た。そこから、自分たちで課題を見つけ、あいまいな練習をせず、しっかりと練習していくことができた。つまり、失敗したことを、どうしたら成功できるかを、みんなで考え協力しがんばれた。

そして、待ちに待った本番だ。4年生、5年生の発表が終わり、ついに私たちの発表だ。いつもなら緊張するのに、今日は緊張というより、「絶対『すごい』って思わせるぞ!」というやる気が一番大きかった。体育館への入場から、他の学年の発表の見方や聞き方にも気をつけた。ついに私たちの発表。出来事が書かれた紙をいっぱい広げて、大きな声で言うことができた。校歌も、誇りをもってきれいに歌うことができた。

この発表は、今までの経験を生かした、今までで一番良い、70周年文化祭の締めにあふさわしい発表になったと思う。これからも、「文化祭の時だけ」という意識をなくし、日頃からできることを積極的に行っていきたい。また、何事にもやる気をもって最後まで頑張っていきたい。